

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前9時から浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

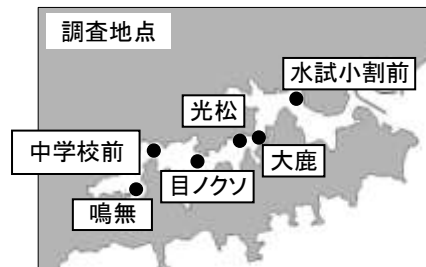
検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で530cells/ml、シャットネラ属が最高で290cells/ml、ディクチオカ・フィビュラが最高で270cells/ml確認されました。

シャットネラ属は全ての観測点で漁業被害が想定される細胞密度を超えています。
慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	シャットネラ属	ディクチオカ・フィビュラ	カレニア・ミキモトイ	珪藻類
中学校前 透明度:3.6m	0m	0	0	0	0	2,300
	2m	10	3	0	0	2,350
	5m	30	44	2	0	700
目ノクソ 透明度:3.9m	0m	10	0	0	0	1,450
	2m	80	0	0	0	1,650
	5m	100	290	0	0	3,650
光松 透明度:4.1m	0m	160	0	0	0	1,200
	2m	450	1	0	0	3,750
	5m	27	106	0	0	5,800
大鹿 透明度:3.7m	0m	330	0	0	0	1,650
	2m	530	2	0	0	3,900
	5m	220	98	0	0	3,750
水試小割前 透明度:3.3m	0m	230	1	0	0	4,400
	2m	200	0	0	0	4,300
	5m	60	12	0	0	3,100
鳴無 透明度:2.9m	0m	0	1	1	0	0
	2m	90	41	0	0	0
	5m	70	136	270	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類のへい死)
- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)
- ・ディクチオカ・フィビュラ:
赤潮発生時(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>